

2020年11月19日

各位

会社名 株式会社 コナカ  
代表者 取締役社長 CEO 湖中 謙介  
(コード番号: 7494 東証第一部)  
問合せ先 取締役専務執行役員 CFO 土屋 繁之  
(Tel. 045-825-7700)  
<https://www.konaka.co.jp>

2020年9月期 連結及び個別業績と前年実績値との差異  
並びに営業外損益・特別損益の計上に関するお知らせ

2020年9月期の連結及び個別業績と前年実績値との差異並びに営業外損益・特別損益の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2020年9月期通期における業績と前年実績値との差異

(1) 2020年9月期連結業績と前年実績値との差異 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前年実績 (A)	百万円 60,698	百万円 73	百万円 454	百万円 △5,344	円 銭 △183.54
実績値 (B)	47,842	△4,938	△6,628	△12,948	△444.71
増減額 (B-A)	△12,856	△5,011	△7,083	△7,604	—
増減率 (%)	△21.2	—	—	—	—

(2) 2020年9月期個別業績と前年実績値との差異 (2019年10月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前年実績 (A)	百万円 35,617	百万円 △383	百万円 3	百万円 △4,672	円 銭 △160.49
実績値 (B)	29,113	△3,562	△2,994	△5,547	△190.53
増減額 (B-A)	△6,503	△3,178	△2,997	△874	—
増減率 (%)	△18.3	—	—	—	—

(3) 2020年9月期通期業績と前年実績値との差異理由

<連結>

売上高及び営業利益につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から店舗の臨時休業及び短時間営業後、感染防止対策を講じて順次5月下旬より営業を再開いたしましたが、都市部を中心とした外出自粛要請の影響等による消費行動の減退により、大幅な来店客数の減少（下期△42.7%、通期△29.4%）を招き前期実績を下回ることとなりました。

経常利益につきましては、「2. 営業外損益の計上」に記載のとおり、持分法による投資損失の計上等により、前期実績を下回ることとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「3. 特別損益の計上」に記載のとおり、減損損失の計上等により、前期実績を下回ることとなりました。

<個別>

売上高、営業利益及び経常利益につきましては、上記<連結>と同様に来店客数の減少に伴い、それぞれ前期実績を下回ることとなりました。

当期純利益につきましては、特別利益に抱合せ株式消滅差益 3,587 百万円を計上した一方で、「3. 特別損益の計上」に記載のとおり、関係会社株式評価損及び減損損失の計上等により、前期実績を下回ることとなりました。

## 2. 営業外損益の計上

### (1) 雇用調整助成金（連結）

新型コロナウイルス感染拡大防止のための政府・自治体からの休業要請に伴う店舗臨時休業に対し、支払われました雇用調整助成金 320 百万円（第 4 四半期会計期間は 320 百万円）を営業外収益に計上いたしました。

### (2) 持分法による投資損失（連結）

持分法適用関連会社である(株)サマンサタバサジャパンリミテッドの業績に基づき、持分法による投資損失 2,532 百万円（第 4 四半期会計期間は 247 百万円）を営業外費用に計上いたしました。

## 3. 特別損益の計上

### (1) 段階取得に係る差益（連結）

持分法適用関連会社であった(株)サマンサタバサジャパンリミテッドの子会化に伴い、段階取得に係る差益 744 百万円（第 4 四半期会計期間は 744 百万円）を特別利益に計上いたしました。

### (2) 関係会社株式評価損（個別）

関係会社株式のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、減損処理による関係会社株式評価損 3,092 百万円（第 4 四半期会計期間は 1,625 百万円）を特別損失に計上いたしました。なお、連結上は相殺され影響はございません。

### (3) 減損損失（連結・個別）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、当初想定していた事業計画等に対する進捗状況や今後の見通しを検討した結果、当社グループの資産について、減損損失として連結 6,141 百万円（建物・土地等 2,686 百万円・のれん 3,454 百万円、第 4 四半期会計期間は 4,922 百万円（建物・土地等 1,468 百万円・のれん 3,454 百万円）、個別 2,108 百万円（第 4 四半期会計期間は 1,194 百万円）を特別損失に計上いたしました。

以 上